

令和8年度当初予算案の概要

長野県企業局

企業局では、「長野県公営企業経営戦略2026（案）（令和8年3月策定予定 計画期間：令和8～17年度）」における基本目標である「水の恵みを未来へつなぐ」を具現化し、社会環境の変化や直面する課題に迅速かつ的確に対応するとともに、「しあわせ信州創造プラン3.0」を推進するための予算案を編成しました。

1 予算案の概要

【電気事業】

(1) 収益的収支

（消費税込み、損益は税抜き）

区 分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	比 較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	7,258,831千円	7,174,674千円	84,157千円	101.2%
支 出 ①	6,686,741千円	6,393,607千円	293,134千円	104.6%
差 額	572,090千円	781,067千円	—	—
（ 損 益 ）	(289,971千円)	(265,662千円)	(24,309千円)	(-)

（増減の主なもの）

〔収入〕 湯の瀬いとおしき発電所の運転開始に伴う料金収入の増 103,892千円

〔支出〕 物価の上昇に伴う修繕費、委託料の増 496,919千円

(2) 資本的収支

（消費税込み）

区 分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	比 較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	2,842,300千円	4,747,279千円	△ 1,904,979千円	59.9%
支 出 ②	6,648,695千円	8,433,691千円	△ 1,784,996千円	78.8%
建設改良費	3,593,138千円	6,046,362千円	△ 2,453,224千円	59.4%
差 額	△ 3,806,395千円	△ 3,686,412千円	—	—

（増減の主なもの）

〔収入〕 企業債借入額の減 △1,759,000千円

〔支出〕 湯の瀬いとおしき発電所の建設完了に伴う建設改良費の減 △2,453,224千円

支出総計①+②	13,335,436千円	14,827,298千円	△ 1,491,862千円	89.9%
---------	--------------	--------------	---------------	-------

(3) 主要事業

脱炭素社会の実現に向け、未来に向けた計画的な投資や、多様な事業主体との連携・支援を通じた水力発電による再生可能エネルギーの普及拡大を図るとともに、企業局電力の価値を活かした売電・供給方法の検討を進めます。

○水力発電の開発の推進

- ・新規発電所の建設（湯の瀬いとおしき、中央アルプスこまかっぱ、大泉）〔1,679,598千円〕
- ・発電所建設候補地の調査（流量調査、事業性評価、測量・地質調査 計18件）〔78,532千円〕
- ・市町村・土地改良区等の水力発電所開発支援〔25,300千円〕

○既存発電所の適切な運営による発電電力量の最大化

- ・大規模改修（奈良井、四徳）〔190,959千円〕
- ・AI・IoTを活用したスマート化の推進〔64,350千円〕

○再エネ電力の価値を最大活用した売電等の取組

- ・地消地産や新規開発電源に着目した売電方法の検討

○企業局発電所等を活かした地域貢献・連携の取組

- ・災害時における電力供給体制の検討〔9,900千円〕
- ・地方創生積立金、こどもの未来支援積立金からの一般会計への繰出し〔224,791千円〕

○新規事業に関する研究・検討

- ・水素エネルギーの実証と利活用検討〔93,055千円〕

○専門人材の確保・育成

- ・電気職採用に向けた広報活動など〔2,817千円〕

(4) 業務の予定量

項 目	令和8年度	令和7年度
発 電 所	27所	26所
最 大 出 力	110,514kW	109,289kW
年 間 販 売 電 力 量	366,230千kWh	395,042千kWh
料 金 収 入	6,719,707千円	6,615,815千円

【水道事業（末端給水事業及び用水供給事業）】

(1) 収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	5,628,965千円	5,702,289千円	△ 73,324千円	98.7%
支 出 ①	5,556,519千円	5,379,434千円	177,085千円	103.3%
差 額	72,446千円	322,855千円	—	—
(損 益)	(△ 181,007千円)	(17,390千円)	(△ 198,397千円)	(-)

(増減の主なもの)

〔収入〕（末端）戸当たり水量の減少に伴う料金収入の減	△32,479千円
（用水）消費税及び地方消費税還付金の減	△30,754千円
〔支出〕（末端）物価上昇に伴う修繕費、委託料、薬品費の増	96,392千円

(2) 資本的収支

(消費税込み)

区 分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	2,409,217千円	2,368,683千円	40,534千円	101.7%
支 出 ②	5,404,872千円	5,471,539千円	△ 66,667千円	98.8%
建設改良費	3,185,392千円	3,746,625千円	△ 561,233千円	85.0%
差 額	△ 2,995,655千円	△ 3,102,856千円	—	—

(増減の主なもの)

〔収入〕（末端）企業債借入額の増	519,000千円
（用水）企業債借入額の減	△447,000千円
〔支出〕（末端）諏訪形浄水場原峠送水ポンプ新設工事等の完了に伴う建設改良費の減	△207,285千円
前年度の建設改良費の増に伴う企業債償還金の増	468,990千円
（用水）本山浄水場排水処理施設耐震化（濃縮槽増設）工事等の完了に伴う建設改良費の減	△353,948千円

支出総計①+②	10,961,391千円	10,850,973千円	110,418千円	101.0%
---------	--------------	--------------	-----------	--------

(3) 主要事業

将来にわたり安全・安心な水道水を安定して供給する持続可能な経営体制の確立に向けた計画的な投資、人材育成や技術支援、広域連携の強化に取り組むとともに、適正な料金水準等について検討します。

〔末端給水事業〕

○管路、施設の老朽化対策・地震対策

- ・老朽化対策（四ツ屋浄水場 薬品注入設備更新 等） [1,320,200千円]
- ・地震対策（送水管布設替 千曲市 小島工区 等） [446,000千円]

○関係機関と連携した技術支援や人材育成

- ・簡易研修設備を活用した技術研修の開催など

○広域化・広域連携の検討

- ・関係市町村との広域化の協議・研究 [31,812千円]

○適正な料金水準等の検討

- ・料金水準や体系のあり方についての調査・検討 [12,100千円]

〔用水供給事業〕

○管路、施設の老朽化対策・地震対策

- ・老朽化対策（片平取水場 下流除塵機更新 等） [635,700千円]
- ・地震対策（送水管布設 送水幹線 松本市 浅間温泉工区 等） [160,000千円]

○リスクマネジメント

- ・片平取水場の機能強化 [10,000千円]

○広域化・広域連携の検討

- ・関係市町村との広域化の協議・研究 [10,010千円]

○適正な料金水準等の検討

- ・料金水準や体系のあり方についての調査・検討

(4) 業務の予定量

項 目	末端給水事業		用水供給事業	
	令和8年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
供 給 区 域	長野市、上田市、千曲市、坂城町		松本市、塩尻市、山形村	
給 水 戸 数	81,652戸	81,193戸	—	—
年 間 総 給 水 量	18,697千m ³	18,933千m ³	29,565千m ³	29,565千m ³
1 日 平 均 給 水 量	51,226m ³	51,869m ³	81,000m ³	81,000m ³
料 金 収 入	3,593,240千円	3,625,719千円	1,443,954千円	1,443,954千円

(参 考)

〔末端給水事業〕

・収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和 8 年度 (A)	令和 7 年度 (B)	比 較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	4,113,755千円	4,151,079千円	△ 37,324千円	99.1%
支 出 ①	4,122,821千円	3,946,686千円	176,135千円	104.5%
差 額	△ 9,066千円	204,393千円	—	—
(損 益)	(△ 181,740千円)	(11,572千円)	(△ 193,312千円)	(-)

・資本的収支

(消費税込み)

区 分	令和 8 年度 (A)	令和 7 年度 (B)	比 較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	2,049,217千円	1,561,683千円	487,534千円	131.2%
支 出 ②	4,295,074千円	4,033,369千円	261,705千円	106.5%
建設改良費	2,296,808千円	2,504,093千円	△ 207,285千円	91.7%
差 額	△ 2,245,857千円	△ 2,471,686千円	—	—

支出総計①+②	8,417,895千円	7,980,055千円	437,840千円	105.5%
---------	-------------	-------------	-----------	--------

〔用水供給事業〕

・収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和 8 年度 (A)	令和 7 年度 (B)	比 較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	1,515,210千円	1,551,210千円	△ 36,000千円	97.7%
支 出 ①	1,433,698千円	1,432,748千円	950千円	100.1%
差 額	81,512千円	118,462千円	—	—
(損 益)	(733千円)	(5,818千円)	(△ 5,085千円)	(-)

・資本的収支

(消費税込み)

区 分	令和 8 年度 (A)	令和 7 年度 (B)	比 較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	360,000千円	807,000千円	△ 447,000千円	44.6%
支 出 ②	1,109,798千円	1,438,170千円	△ 328,372千円	77.2%
建設改良費	888,584千円	1,242,532千円	△ 353,948千円	71.5%
差 額	△ 749,798千円	△ 631,170千円	—	—

支出総計①+②	2,543,496千円	2,870,918千円	△ 327,422千円	88.6%
---------	-------------	-------------	-------------	-------

- 注) 1 収益的収支は、主に営業活動に係る収入及び支出を表します。
また、支出額には減価償却費等の現金支出を伴わないもの(損益勘定留保資金)を含みます。
2 資本的収支は、主に設備投資に係る収入及び支出を表します。
なお、収入が支出に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんします。
3 損益は、収益的収支の差額から消費税相当額を控除したものです。

2 事業改善シート

県公式ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kigyo/kensei/soshiki/yosan/r8/r8yosananijgyoukaizen.html>